

「みどりと癒やしの森林塾」～森ではたらく人のための研修会～

開 催 要 項

1 趣 旨

自然の家や森林公園などの自然体験活動エリアの森林を見直し、その有効な利活用についての知識や技能を修得するとともに、各施設での森林を活かした新しいプログラムづくりについて考える。

2 目 標

- 森林がもたらす環境への影響や地域づくりとの関係性、最新の体験学習プログラムについて学び、実体験を通してその有効性を理解する。
- 森林を有する施設や公立青少年教育施設とともに、ワークショップを通して森林を活用した新たなプログラムの開発を行う。
- 森林環境を整える上で必要な技術を身につけたり、人材を育成するための長期的な計画を持ち、継続的に取り組む場をつくる。

3 主 催 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

4 協 力 新潟県 柏崎・夢の森公園、ツリーマスタークライミングアカデミー

4 期 日 平成24年11月20日（火）～11月22日（金）2泊3日

5 場 所 国立花山青少年自然の家及び施設周辺フィールド

6 対 象 者 自然体験活動関係者、青少年教育施設職員、公立森林施設職員、NPO団体職員、学生など
森林の利活用に関心のある方 30名

7 参加者経費 4,000円
【内訳】食費3,200円（朝2回、昼2回、夕2回、携行食を含む）、
傷害保険代300円、シーツ等洗濯費用200円、資料代等300円

8 持 ち 物 参加費・野外活動に適した服装（寒さ汚れに応じることのできる服装）・運動靴・長靴
着替え・上履き・筆記用具・洗面用具・タオル大小・雨具・軍手・リュックサック
水筒・健康保険証（写しでも可）等

9 講 師

◆「森林活用の新たな視点」「グループワーク」「ワークショップ①・②」

講師：新潟県 柏崎・夢の森公園 管理事務所 インタープリター 遠藤 亮 氏
樋山 和恵 氏

◆「ツリーイング体験」

講師：ツリーマスタークライミングアカデミー インストラクター 大塚 隆久 氏

◆「森林ノルディックウォーク体験」 講師：全日本ノルディック・ウォーク連盟 公認指導員（予定）

◆「森林を活用した新しいプログラム体験」 講師：国立花山青少年自然の家職員

10 日程(予定)

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
11 / 20 (火)							バス送迎・受付	開講式	[アイスブレイク] 目的の共有化 森をみる① ～カップス体験～				夕食・休憩	<講義> 森林活用の 新たな視点 柏崎・夢の森 公園の取組		入浴・自由	就寝
11 / 21 (水)					[実技] 森をみる② ノルディック・ ウォーキング体験 朝食・準備等	[実技] 森をみる③ Treeing 体験	昼食	[グループワーク] 森をみる④ 何のために森林は あるのか?	[実技] 森をみる③ Treeing 体験		ワーク ショップ①		入浴・自由	夕食 & 森林交流会 (情報交換会)			就寝
11 / 22 (木)					整理 ・ 清掃 ・ 朝食		昼食	研修の まとめ	閉講式					★ワークショップでは、興味あるテーマを出し合い、分野ごとに掘り下げていきます。その後、「マイアクション」につなげていきます。			

11 交通案内

東北新幹線くりこま高原駅および高速バス栗原市役所から、国立花山青少年自然の家までの送迎をいたします。(申込み後にお送りする事前確認書に希望をご記入ください。)

【迎え】11/20(火) 新幹線くりこま高原駅 12:10
(新幹線 上り 12:02着、下り 12:03着)
高速バス栗原市役所前発 12:30
(高速バス 仙台発11:10 栗原市役所着12:07)

【送り】11/22(木) 高速バス栗原市役所前着 16:30
(高速バス 栗原市役所発16:42 仙台着17:39)
新幹線くりこま高原駅着 16:50
(新幹線 上り 17:19発、下り 16:59発)

12 その他

○2日目の情報交換会にご参加の方は、参加費として500円を受付にてお支払いください。

○本事業で撮影した写真などを広報等で使用させていただくことがあります。また、参加申込書にご記入いただいた内容につきましては、本事業のために使用し、他の目的で用いることはありません。

13 参加申込み

同封の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX・郵送・メールにてお申し込みください。(11月上旬〆切)お申し込みいただき次第、詳しいご案内をお届けいたします。



〒987-2593 宮城県栗原市花山字本沢沼山 61-1
tel: 0228-56-2311/ fax: 0228-56-2469
E-mail: hanayama@niye.go.jp <http://hanayama.niye.go.jp/>
本事業担当 企画指導専門職 佐藤・狩野